

がくぶりゅうがくせい 学部留学生プログラム [U プログラム]

1. プログラムの概要

学部留学生プログラムは、日本の大学で学部教育を受ける国費学部留学生を対象とした1年間の予備教育プログラムです。大学での勉学に必要な知識と高度な日本語能力や技能を身につけることを目的としています。

このプログラムは自然科学系分野を専攻する学生を対象としています。国費学部留学生にとっては、このプログラムで学び、所定の課程を修了することが、日本政府奨学金留学生として日本の大学で学ぶための前提条件です。

日本語の授業では初級から中級、上級という順序で学習を進めていきます。学習を開始するレベルは学生の4月時点の日本語レベルに応じて変わります。日本語・日本事情科目以外に、「数学」「物理」「化学」「生物」などの科目を修得しなければなりません。

2. プログラムの修了要件

- ① 全ての必修科目を修得しなければなりません。
- ② 授業への出席率は80%以上でなければなりません。
- ③ 9月・12月・2月に定期試験が行われます。全ての学生は定期試験を受けなければなりません。試験は全科目について行われます。試験期間は学年暦で確認してください。

定期試験の最低合格点は60点です。

3. 開講科目の概要

しゅべつ 種別	じゅぎょうかもく 授業科目		じゅぎょうかもくすう 授業科目数 (コマ数)		
ひっしゅうかもく 必修科目	にほんごかもく 日本語科目	げんだいにほんご 現代日本語* (しょきゅう ちゅうきゅう じょうきゅう 初級/中級/上級)	UJPN	11	18
	にほんじじょう 日本事情		JC	1	
	すうがく 数学		MATH	2	
	かがく 化学		CHEM	2	
せんたく 選択 必修科目	ぶつり 物理		PHYS	2	
	せいぶつ 生物		BIOL	2	

*現代日本語について

- (1) 初級日本語→中級日本語→上級日本語と学習を進めます。学習を開始するレベルは学生の4月時点の日本語レベルに応じて変わります。
- (2) 上級日本語には以下の科目が含まれます：文法・語彙、漢字・語彙、聴解・講義、文章表現、口頭表現、読解

3-1. 日本語科目

初級日本語 [UJPN]

1 週間あたり 11 コマ (90 分 × 11)

読解、聴解、口述、作文を通して、現代日本語の基本文型 (約 200) や語彙 (約 4,000 語) とともに、現代日本語の基本的な正書法と漢字 (約 600 字)、表現を学ぶ。各課終了ごとに、授業で学んだ語彙・表現・漢字などを問う小テストを行う。

中級日本語 [UJPN]

1 週間あたり 11 コマ (90 分 × 11)

現代日本語の基本文型 (約 250) や語彙 (約 5,000 語) の意味、機能、使い分けなどを学ぶ。書き言葉の読解及び作文を重視し、より高度な日本語を身につけることを目指す。各課終了ごとに、授業で学んだ語彙・表現などを問う小テストを行う。

上級日本語 [UJPN]

1 週間あたり 11 コマ (90 分 × 11)

文法・語彙

すべての言語活動の基礎となる言語知識、特に語の用法、語彙構造、語彙体系について学ぶ。慣用表現やイディオムをはじめ、日本固有の言葉など、日本の文化歴史に根ざした多様な語彙や表現を学習する。

漢字・語彙

すべての言語活動の基礎となる言語知識、特に漢字の成り立ち、漢字語彙の特徴について学ぶ。漢字のもつ形・音・義のそれぞれの観点から漢字を整理し、見直すことによって、漢字語彙を体系的に学習する。

読解

小説、エッセイ、評論などの著述の速読、精読、多読を通して読解能力の向上を図る。また、特定の専門分野に関する著述の、多読を行い、その分野の専門用語や表現を学ぶことによって、大学で必要とされる基本的な専門知識を習得する。

聴解・講義

耳から得た多種多様な情報から、必要な内容だけを的確に取り出し、記述できる能力を身につける。また、大学で必要となる講義を聞いて、メモやノートを取ったり、それをもとに試験の答案が作成できる能力を身につける。

文章表現

大学生活で必要となる文書の作成、特にレポート・論文の作成のための基礎的な能力を身につける。文書の用途と目的に合った記述の仕方や、レポート・論文に独特な様式、文体、語彙と、論の構成の仕方を学習する。

口頭表現

大学生活で必要となるコミュニケーション能力、特に口頭発表のための基礎的な能力を身につける。独話、対話、討論など、それぞれの場に相応しい発言のあり方を知るとともに、大学の研究発表などで必要となる技術を学ぶ。

3-2. 専門科目

日本事情 [JC]

1 週間当たり 1 コマ (90 分 × 1)

日本人の日常生活や社会生活について幅広く紹介し、日本文化を理解する力を養う。

数学 [MATH]

1 週間当たり 2 コマ (90 分 × 2)

日本の大学への入学に必要な数学の知識を身につける。数学的思考法、及び、数学に関する専門用語や表現を習得する。主な学習項目として、集合、方程式、不等式、図形、写像、等式、グラフ、変換、弧度法、関数、解析幾何、数列、級数、数学的帰納法、二項定理、極限などを含む。

化学 [CHEM]

1 週間当たり 2 コマ (90 分 × 2)

日本の大学への入学に必要な化学の知識を身につける。化学用語、元素名、化合物名などの専門用語と表現を習得する。主な学習項目として、物質の成り立ち、元素周期、化学反応式、原子・分子の構造及び結合などを含む。

ぶつり
物理 [PHYS]

1 週間あたり 2 コマ (90 分× 2)

にほん だいがく にゅうがく ひつよう ぶつり ちしきおよ せんもんようご ひょうげん み おも がくしゅうこうもく
日本の大学への入学に必要な物理の知識及び専門用語と表現を身につける。主な学習項目と
して、こてんりきがく ほどりきがく でんし こてんりょうしりきがく でんじきがく こたいぶつりがく ふく
して、古典力学、波動力学、電子、古典量子力学、電磁気学、固体物理学などを含む。

せいぶつ
生物 [BIOL]

1 週間あたり 2 コマ (90 分× 2)

にほん だいがく にゅうがく ひつよう せいぶつ ちしきおよ せんもんようご ひょうげん み おも がくしゅうこうもく
日本の大学への入学に必要な生物の知識及び専門用語と表現を身につける。主な学習項目
として、さいぼう きのう こうぞう せいしよく ほっせい いでん ほうそく せいぶつぐんしゅう
細胞の機能と構造、生殖と発生、遺伝の法則、バイオテクノロジー、生物群集と
せいいたいけい ふく
生態系などを含む。

じ だいがく しんがく
4. 次大学への進学

もんぶか がくしゅう がくぶりゅうがくせい しんがくしんせい だいがく とうがいだいがく きょうぎ うえけつてい がくせい
文部科学省は、学部留学生在が進学申請する大学を当該大学と協議の上決定します。学生の
きぼう せいせき だいがく う い がくせいすう よういん けつてい さい こうりょ い
希望、センターでの成績、大学の受け入れ学生数などの要因が決定の際に考慮に入れられます。

がくぶりゅうがくせい じょうき けつてい したが しんがくしんせい おこな とうがいだいがく にゅうがくしゃせんぼつしけん こうかく
学部留学生は、上記の決定に従って進学申請を行い、当該大学の入学者選抜試験に合格した
あと じ だいがく にゅうがく きょか
後、次大学への入学を許可されます。